

川内商工会議所主催 第723回午さん会資料

市長Dトーク

令和6年度の施策展開について



薩摩川内市長 田中 良二
令和6年4月1日



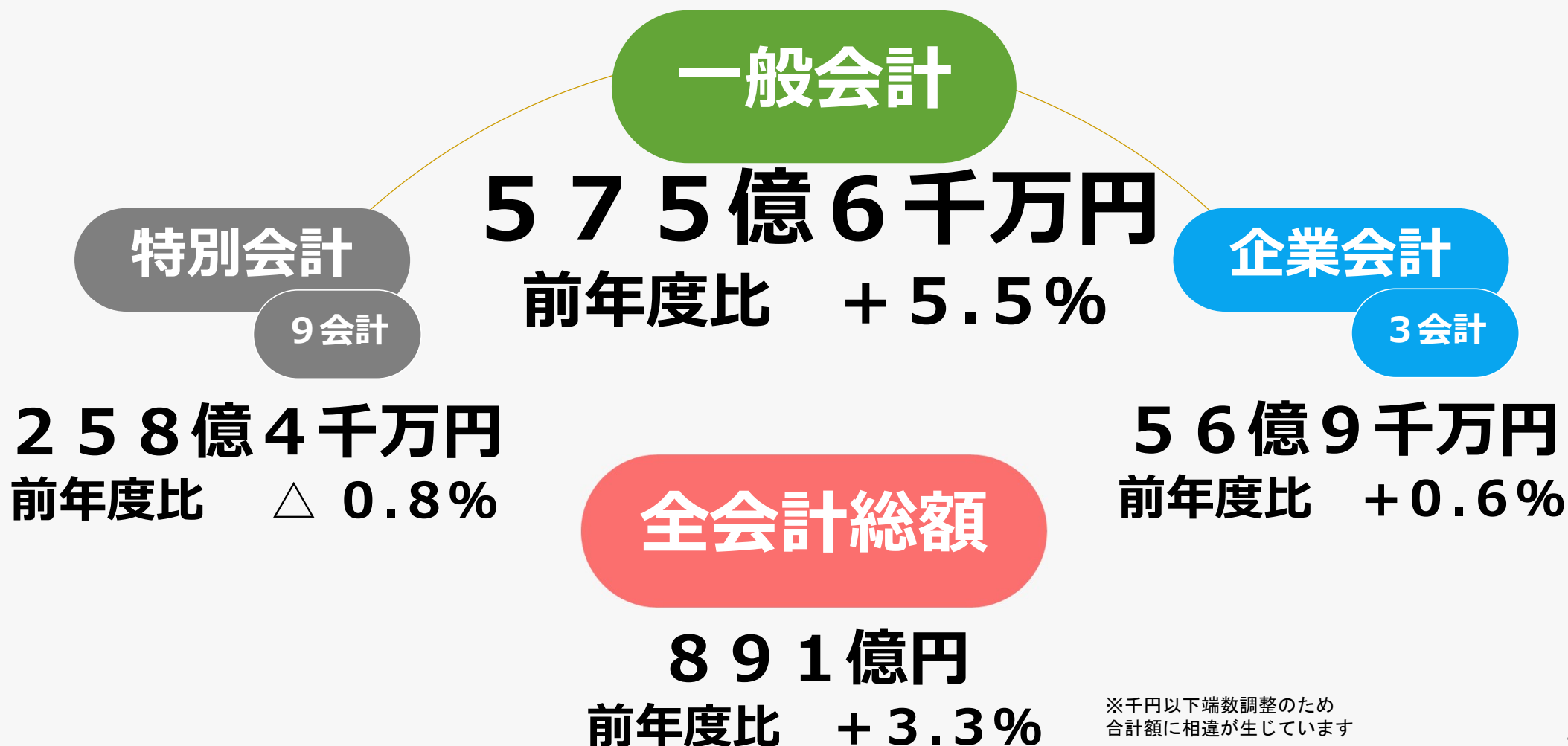
目次

- 1 令和6年度当初予算総額
- 2 当初予算トピックス（子ども・子育て、コミュニティ、産業人材確保・移住定住戦略、SDGs・カーボンニュートラル、DX、市誕生20周年記念）
- 3 電源立地地域対策交付金事業
- 4 使用済核燃料税
- 5 当初予算における主な新規・拡充事業
 - (1) 健やかに生き生きと暮らせるまちづくり【健康・福祉】
 - (2) 快適で魅力的な住み続けたいまちづくり【生活環境】
 - (3) 地域の豊かな個性で活力を生み出すまちづくり【産業振興】
 - (4) 安全性と利便性の質を高めるまちづくり【社会基盤】
 - (5) 次世代を担う人と文化を育むまちづくり【教育文化】
 - (6) 市民みんなで考え、行動するまちづくり【地域経営】
- 6 国・県事業の動き
 - (1) 川内港整備の取組み
 - (2) 南九州西回り自動車道建設
 - (3) 天大橋修繕代行事業
 - (4) 甕島縦貫道整備事業
 - (5) 川内宮之城道路
 - (6) 川内港背後地将来ビジョン

別冊参考資料

- 1 その他の国・県事業等の動き
- 2 原子力発電所関連事業
- 3 企業版ふるさと納税
- 4 その他の主な動き

1 令和6年度当初予算総額



2 当初予算トピックス

1

子ども・子育て

2

コミュニティ

3

産業人材確保・移住定住戦略

4

SDG s ・カーボンニュートラル

5

DX（デジタル・トランスフォーメーション）

6

市誕生20周年記念

2 当初予算トピックス

1

子ども・子育て

(1) 子育て応援券支給事業【拡充】

デジタル地域通貨つんPay（以下つんPay）または商品券を支給

- 第2子まで 誕生一人につき 3万円分
- 第3子以降 誕生一人につき 5万円分

(2) 産後ケア事業【拡充】

これまで実施してきた産後ケア事業に、アウトリーチ型（訪問支援型）や甕島在住の産婦に対する船賃助成を拡充

(3) 共働き・共育て応援事業【新規】

男性の育児休暇取得や家事・育児への参画を促進する事業を実施

(4) 児童発達支援センター機能強化事業【新規】

障害児支援の質の向上を図るため、児童発達支援センターを機能強化

(5) 学校給食費補助事業【新規】

物価高騰に伴う食材費上昇分について助成

2 当初予算トピックス

2

コミュニティ

(1) 自治会運営交付金【拡充】

これまでの運営交付金に加え、防犯灯電気料金支援分や高齢化率により交付する活性化推進分などを拡充して交付

(2) 地区コミュニティ協議会運営交付金【拡充】

これまでの運営交付金に加え、防犯灯電気料金支援分を拡充して交付

(3) 地区コミュニティ協議会高齢化対策事業【新規】

自治会への高齢者対策を独自に行う地区コミに対して補助

(4) テレビ難視聴自主共聴組合運営支援事業【新規】

地域住民が自主的に整備した共聴組合が所有する共同受信施設の維持管理経費の一部を補助

(5) 自治会加入促進ポイント付与事業【新規】

転入者が自治会に加入した際に1世帯に対して500ポイント分のSDGsポイントをつんPayで支給

2 当初予算トピックス

3

産業人材確保・移住定住戦略

(1) 若者就労支援事業（中高生ふるさと就職奨励金）【新規】

本市の高校新卒者または市内在住の市外高校新卒者（いずれも市内中学校卒者、高校中退者含む）が、市内居住かつ市内の事業所に就職後6か月以上経過した場合、10万円分のSDG s ポイントをつんPayで支給

(2) 奨学金返還支援補助金【拡充】

大学や短期大学、専門学校等を卒業した者が市内居住かつ市内の事業所に就職した場合に、在学期間に貸与を受けた奨学金等の返還を補助

※ 令和5年10月以降に就職した方への支援を拡充

(3) 介護人材確保育成補助金【新規】

介護職員の不足を解消し、人材の確保・定着を図るため、無資格の介護助手が介護福祉士の資格を取得した場合に、当該者及び当該者が勤務している介護サービス事業所へ補助

(4) 新規及び後継者漁業就業者支援事業補助金【新規】

本市に住所を有する50歳以下の新規及び後継者漁業就業者を目指す方に対して、漁業研修期間中を含めた就業初期の自己負担（家賃、光熱水費等の実費）の軽減を図るため支援

2 当初予算トピックス

4

SDG s^{*1}・カーボンニュートラル

(1) SDG s ポイント事業【新規】

SDG s 理念の浸透及び地域内経済循環の創出を実現するため、デジタル地域通貨プラットフォーム「つんPay」を活用して、SDG s 理念の実現に貢献する様々な取組に参加された方に対して、市内飲食店等で利用可能な「SDG s ポイント」を付与

(2) 薩摩川内市環境基本計画（第3期）策定事業【新規】

本市の恵み豊かな自然を次世代へ継承し、環境への負荷の少ない循環型社会を実現するために、令和7年度以降10か年の計画を策定

(3) カーボンニュートラル^{*2}地域戦略推進事業【新規】

カーボンニュートラルの実現に向けて、トイレタリー製品プラスチック包装容器の資源循環促進に向けた分別回収実証事業の実施や、甑島区域で島外搬出されている生ごみの処理対策について調査研究を実施



*1 **SDG s** : 2015年9月の国際サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標で、17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っているもの

*2 **カーボンニュートラル** : 温室効果ガスの排出量と吸収量とを均衡させること

2 当初予算トピックス

5

^{*1}DX（デジタル・トランスフォーメーション）

(1) 中小企業DX支援事業【新規】

市内中小企業の労働生産性向上に資するDXを促進するために、機運醸成のためのセミナーや専門家による支援を実施

(2) デジタル地域通貨プラットフォーム「つんPay」活用促進事業【拡充】

つんPayを活用した地域内経済循環を促進するため、新たに実施するSDGsポイント事業の運営基盤を整備するとともに、つんPayをはじめとしたスマートフォンアプリの操作方法等を地域住民にレクチャーするDX活用促進事業を実施

(3) マルチ医療DX事業【拡充】

市民の健康意識向上のため、令和5年度に構築した地域医療介護情報ネットワーク「かごネット」の登録者が利用可能な健康管理アプリ「かごマイカルテ」の機能を拡充

(4) がん検診予約システム導入事業【拡充】

がん検診の受診率向上を図るため、24時間いつでも検診申込予約を受け付けることができるWEB予約システムを導入

*1 DX（デジタル・トランスフォーメーション）：デジタル化により社会や生活の形・スタイルが変わること

2 当初予算トピックス

6

市誕生20周年記念

(1) 薩摩川内市誕生20周年記念式典事業【新規】

市誕生20周年記念を市民とお祝いするとともに、市政発展のために功績のあった方の表彰を実施

(2) 川内大綱引重要無形民俗文化財指定記念事業【新規】

川内大綱引が重要無形民俗文化財に指定されることを記念し、**基調講演やパネルディスカッションなどのシンポジウムを開催**

(3) 薩摩川内フアンダー事業【新規】

市誕生20周年を記念し、都市部において市内の事業者等による特産品の販売等を通じて、**販売促進及び販路拡大を図る物産展を開催**

(4) 薩摩川内市誕生20周年記念ミュージックフェス【新規】

次世代を担う若者とアーティストによる、**市民参加型のイベントを開催**



2 当初予算トピックス

再掲

産業人材確保・移住定住戦略

(1) 若者就労支援事業（中高生ふるさと就職奨励金） ‹‹再掲P5››【新規】

ア 目的

- ・ 若者の市外流出の抑制及び移住促進を図り、定着につなげるため、高校を卒業し、かつ市内事業所に就職した市民に対し、奨励金を交付する

イ 対象者 次の(ア)(イ)いずれも満たすものを対象とする

(ア) 本市の高校新卒者または市内在住の市外高校新卒者

※ いずれも市内中学校卒者、高校中退者含む

(イ) 市内居住かつ市内事業所に就職後6か月以上経過した者

ウ 交付

- ・ 10万円分のSDGsポイントをつんPayで支給
- ・ 卒業後かつ1年目の正規雇用後に1回限り

2 当初予算トピックス

再掲

産業人材確保・移住定住戦略

(2) 奨学金返還支援補助金 ≪再掲P5≫【拡充】

ア 目的

- ・ 学生の市内就職を促進するため、大学等を卒業した者が市内の事業所に就職した場合に、**在学期間に貸与を受けた奨学金等の返還を支援**

イ 学校要件

- ・ 大学、高等専門学校、専修学校（専門士又は高度専門士の取得課程）、短期大学、国・都道府県知事が認可又は設置する短期大学校及び教育施設（高校卒業生対象課程）等 ※川内職業能力開発短期大学校、川内看護専門学校

ウ 対象者

- ・ 大学等を卒業し、市内に就労・居住している登録申込時35歳未満の者

エ 補助額

- ・ 前年度返還額の3分の2（年間上限30万円、総額上限300万円）

オ 登録の対象期間

- ・ 令和6年度～令和10年度（令和5年10月以降の就職者）

2 当初予算トピックス

再掲

産業人材確保・移住定住戦略

(3) 地域公共交通人材確保等助成事業【新規】

ア 目的

- ・ 地域公共交通の人材確保を図るため、市内の交通事業所に就職した65歳以下のバス、タクシー運転手に対して助成

イ 対象者

- ・ 本市に住所を置き、本市の交通事業所で運転手として従事する者（65歳以下）

ウ 補助内容

(ア) 補助額

a 路線バス事業所対象者

(a) 初年度 20万円 (b) 次年度以降 5万円

b 貸切バス・タクシー事業所対象者

(a) 初年度 10万円 (b) 次年度以降 5万円

(イ) 補助回数 1人最大3回

(ウ) その他 補助対象となるのは1人1回限り

3 電源立地地域対策交付金事業

○ 川内原子力発電所 1、2号機運転期間延長により新たに加算される交付金

川内原子力発電所 1、2号機運転期間が延長されることに伴い、1号機が令和6年度に稼働40年を超えることとなり、**交付される額が1億円加算（20年間）**される

※ **新たに加算される**交付金を活用する事業【増額：1億円】

子ども医療費助成事業（事業費4億1,277万円のうち5,200万円交付金活用）

学校給食費補助事業（事業費8,209万円のうち4,800万円交付金活用）



4 使用済核燃料税

○ 使用済核燃料税の更新・増収

令和6年度分からの使用済核燃料税については、5年に一度の更新があり、今回の更新において、1体当たり27万円であった税率を、**29万円に変更**した。
これにより、**令和6年度の税収は約6,500万円の増収**になる。

※ **増収分**の使用済核燃料税を活用する主な事業

自治会・地区コミ防犯灯電気代補助（1,900万円）

テレビ難視聴自主共聴組合運営補助（200万円）

リサイクル推進員活動費補助、一般廃棄物集積場整備補助（2,101万円）

公設ごみステーションごみ分別指導等事業（270万円）

生ごみ処理機器購入補助（92万円）

ふれあい・いきいきサロン活動支援（150万円）

消防団員報酬の増額（570万円）

5 当初予算における主な新規・拡充事業

(1) 健やかに生き生きと暮らせるまちづくり【健康・福祉】

① 放課後児童クラブ運営臨時支援事業【新規】

常勤の放課後児童支援員を2名以上配置することができず、国・県の新たな補助基準が適用されない放課後児童クラブに対し、放課後児童支援員の人材確保等の運営に要する経費を支援

② ふれあい・いきいきサロン活動支援事業【新規】

サロン会員の認知力向上のための活動に取り組んだサロンに対して、その活動を支援

③ 産後ケア事業 «再掲P3»【拡充】

これまで実施してきた産後ケア事業に加えて、アウトリーチ型（訪問支援型）や甕島在住の産婦に対する船賃助成を拡充

④ 介護保険料の引き下げ【拡充】

介護保険料標準月額について、これまでの6,200円から6,100円に引き下げ（令和6年度から令和8年度までの3年間）

5 当初予算における主な新規・拡充事業

(2) 快適で魅力的な住み続けたいまちづくり【生活環境】

① 薩摩川内市環境基本計画（第3期）策定事業 ≪再掲P6≫【新規】

本市の恵み豊かな自然を次世代へ継承し、環境への負荷の少ない循環型社会を実現するために、令和7年度から令和16年度までの10か年の基本計画を策定

② 蘭牟田池環境保全再生利活用事業【新規】

蘭牟田池環境保全基本計画に基づき、「環境保全」と「賢明な利用（ワイズユース）」に係る具体的な行動計画を策定

③ 原子力災害時避難経路図作成事業【新規】

原子力災害時における避難経路図を新たに作成し、PAZ内及びUPZ内の住民に全戸配付

④ 西部消防署高規格救急自動車更新整備事業【新規】

災害や事故などの救急活動時に迅速・的確な対応を可能にするため、高規格救急自動車を更新整備

5 当初予算における主な新規・拡充事業

(3) 地域の豊かな個性で活力を生み出すまちづくり【産業振興】

① 東部区域デジタルスタンプラリー事業【新規】

東部区域の関係人口の拡大や経済効果の増大を目指して、観光施設や飲食店、物産館などでスタンプを集め、東部区域の特産品を景品としたスタンプラリーを実施

② 農業認証制度取得助成事業【新規】

農業者や農業法人が、販路拡大等を目的に新たに認証取得を行った場合、その取得に要した経費の一部を助成

③ 中小企業DX支援事業 ≪再掲P7≫【新規】

市内中小企業の労働生産性向上に資するDXを促進するために、機運醸成のためのセミナーや専門家による支援を実施

④ 観光誘客チャレンジイベント支援事業【拡充】

観光の振興、地域の活性化を図るため、観光資源（景観、歴史、自然、文化産業など）をより広くPRできるイベントについて、団体数を拡充して支援

5 当初予算における主な新規・拡充事業

(4) 安全性と利便性の質を高めるまちづくり【社会基盤】

① 防災行政無線システム更新事業【新規】

地震や台風などの災害時に、いち早く正確な情報を伝える設備である防災行政無線システムの基幹部分の更新を実施

② 若者就労支援事業（中高生ふるさと就職奨励金） ≪再掲P5≫ 【新規】

本市の高校新卒者または市内在住の市外高校新卒者（いずれも市内中学校卒者、高校中退者含む）が、市内居住かつ市内の事業所に就職後6か月以上経過した場合、10万円分のSDGsポイントをつんPayで支給

③ 都市計画マスタープラン策定事業【新規】

久見崎みらいゾーン開発地における、土地利用の整序を含めた都市計画に関する基本的な方針として、都市計画マスタープランを作成

④ 地域公共交通人材確保等助成事業 ≪再掲P11≫ 【新規】

地域公共交通の人材確保を図るため、市内の交通事業所に就職した65歳以下のバス、タクシー運転手に対して助成

5 当初予算における主な新規・拡充事業

(5) 次世代を担う人と文化を育むまちづくり【教育文化】

① 祁答院小学校の開校【新規】

祁答院地域の小学校再編に伴う祁答院小学校の開校式を実施
開校式：令和6年4月8日（月）

② スポーツフェスタ事業【新規】

市民運動会をリニューアルし、子どもから高齢者まで市民誰もが、気軽にスポーツを楽しむきっかけづくりと運動能力・競技力向上につながるよう、自由参加で様々なスポーツが体験できるイベントを実施

③ 小中学校トイレ洋式化事業 及び 特別教室空調設備整備事業【拡充】

小中学校におけるトイレの洋式化と特別教室の空調設置について、実施校数を増やし、全体の整備期間を短縮して実施

④ 特別奨学資金給付事業【拡充】

向学心が強く学業が優秀であるにもかかわらず、経済的理由により高等学校への修学が困難な学生に対する奨学資金給付について、対象者をこれまでの40人から60人に拡充して支給

5 当初予算における主な新規・拡充事業

(6) 市民みんなで考え、行動するまちづくり【地域経営】

① 第3次総合計画市民アンケート調査事業【新規】

第3次総合計画策定に向けて、計画の各施策の重要度・満足度・成果指標（K P I）の現状値を把握するために市民アンケートを実施

② 自治会活性化支援事業【新規】

自治会加入促進や高齢化対策、子育て支援などに資する自治会独自の取り組みに対して補助金を交付

③ 市民活動支援事業【拡充】

これまでの補助メニューである、スタートアップコースとステップアップコースに追加して、高齢化率50%を超える自治会の活性化や課題解決に向けた取り組みに対する高齢化対策コースを新設

④ 市職員資格取得助成事業【拡充】

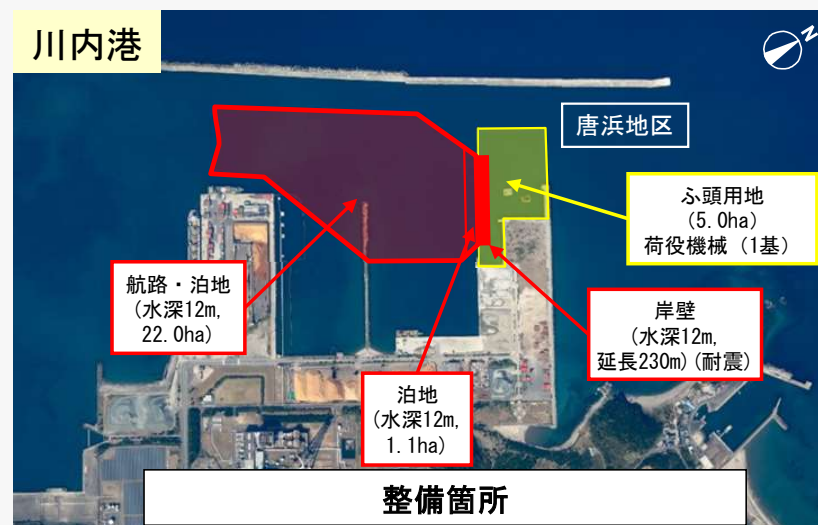
市職員の中で技術職員としての職務上必要とされる資格等の取得に要する経費の一部助成について、これまで助成対象外であった受験に係る交通費等も助成

6 国・県事業の動き

(1) 川内港整備の取組み

唐浜地区国際物流ターミナル整備事業の整備促進の取組み

- 令和元年11月 港湾計画が改訂され、水深12mの耐震強化岸壁等が計画に位置付けられた。
- 令和元年11月26日 川内港整備促進期成会設立
- **令和3年3月 唐浜地区国際物流ターミナル整備事業の国土交通省による新規事業化**
- 令和4年4月23日 川内港国際物流ターミナル着工式
- 引き続き、本事業の整備促進、早期完成に向け、国土交通省や県に要望していく。
- 港湾関係の必要予算の確保（防災減災、国土強靱化対策の促進）



6 国・県事業の動き

(2) 南九州西回り自動車道建設

阿久根川内道路

阿久根 I C～薩摩川内水引 I C間

【延長 = 22.4 km】

■ 決起大会

- 令和4年5月21日（薩摩川内市開催）
- 令和5年7月22日（阿久根市開催）
- 令和6年5月18日（薩摩川内市開催予定）

■ 最近の動向（大川IC～湯田西方IC間）

- 令和5年10月 設計説明会開催
- 令和5年10月～ 用地幅杭設置
- 令和6年4月～ 用地調査開始予定

■ 整備の状況

- 令和5年8月 網津トンネル完成
- 令和5年10月 草道トンネルへ名称変更
- 現在 浜田橋や草道川橋の橋梁工事
湯田地区の地盤改良工事など

■ 令和6年度

調査設計、用地買収、工事推進

南九州西回り自動車道の整備状況



6 国・県事業の動き

(3) 天大橋修繕代行事業

- 事業延長 = 328.4m (直轄代行延長)
(橋梁全体延長660m、ランプ部178m)
- 建設年次：昭和59年度竣工 (38年経過)
- 国の直轄診断：平成30年度
- 修繕代行事業 (国：55%) 令和元年度～令和6年度 (予定)
工事費：令和6年度 事業費 420,000千円 (予定)

※ 代行事業・高度な技術力を要するものまたは高度の機械力を使用して実施することが
適当であると認められるものについて、県又は市に代って国が自ら行う支援策



【主な工事実施内容】

令和2年度

P8～P11間 (河川上空部) ひび割れ補修

令和3年度

P8～P11間 (河川上空部) ひび割れ補修、舗装
全面通行止め実施

令和4年度

P9橋脚補修、耐震補強、歩道部補修、舗装

令和5年度

P9橋脚補修、耐震補強
P10橋脚補修、耐震補強
P4～P8間、P11～P12間 (堤防上空部) 補修

令和6年度

P10橋脚補修、耐震補強
P4～P8間 (堤防上空部) 補修
P8～P11間 (河川上空部) 舗装

6 国・県事業の動き

(4) 甌島縦貫道整備事業

これまでの動き

- ・ 令和2年度 手打蘭牟田港線 芦浜工区（長浜～芦浜）（約5.0km）事業認可
- ・ 令和3年12月 道路整備事業住民説明会開催（長浜、手打、鹿島）
- ・ 令和4年10月 事業住民説明会（長浜：長浜港付近着手）
- ・ 令和5年11月 甌島縦貫道整備促進期成会 県知事要望（令和3年～継続）

甌島縦貫道整備促進期成会

- 令和3年4月 甌島縦貫道整備促進期成会設立

■ 目的

甌島縦貫道の建設を促進すること

- ・ 未改良区間一般県道手打蘭牟田港線（長浜～芦浜）の建設を促進すること
- ・ 未改良区間一般県道桑之浦里港線（中甌漁港周辺）の建設を促進すること

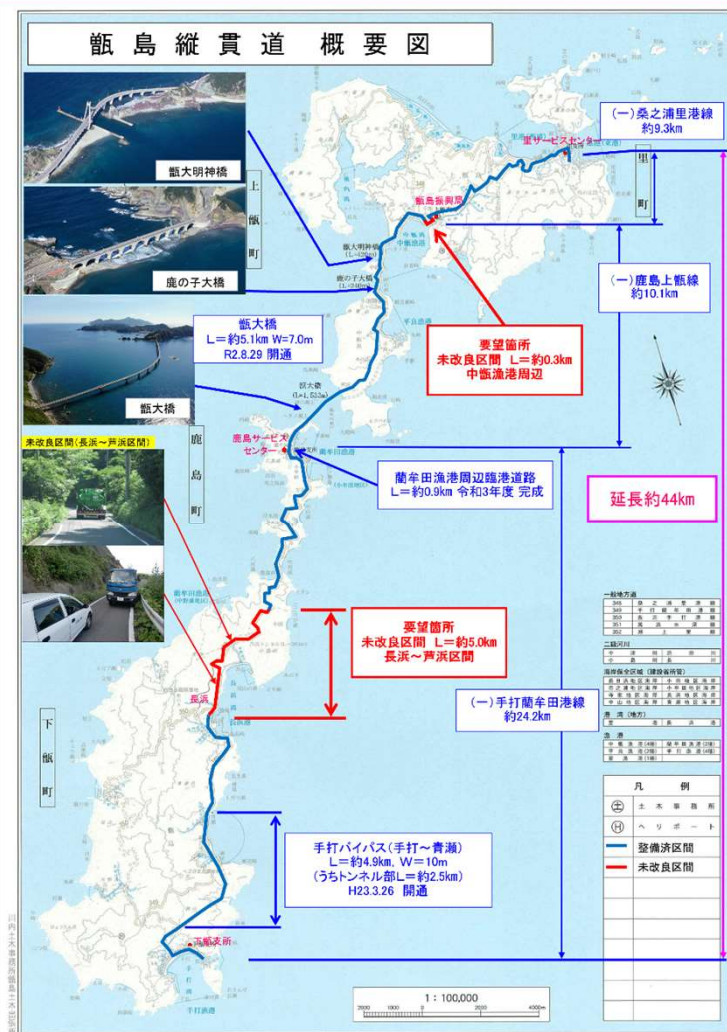
※令和2年までは、蘭牟田瀬戸架橋建設促進期成会として、「甌大橋」建設促進について活動。



令和3年4月21日 期成会設立



令和5年11月27日 塩田県知事要望



6 国・県事業の動き

(5) 川内宮之城道路

川内港から南九州西回り自動車道を経由し、北薩横断道路までを結ぶ高規格道路

これまでの動き

- ・令和3年 6月 かごしま新広域道路交通計画において、一般広域道路として川内宮之城道路が位置付けられる。
- ・令和4年12月22日 川内宮之城道路建設促進期成会設立
- ・令和5年 8月26日 川内宮之城道路決起大会を初開催

川内宮之城道路建設促進期成会

- 令和4年12月22日設立
- 目的：川内宮之城道路の高規格道路としての建設促進
- 構成：薩摩川内市、伊佐市、さつま町の市長及び町長、議長、商工会議所等の関係団体の代表

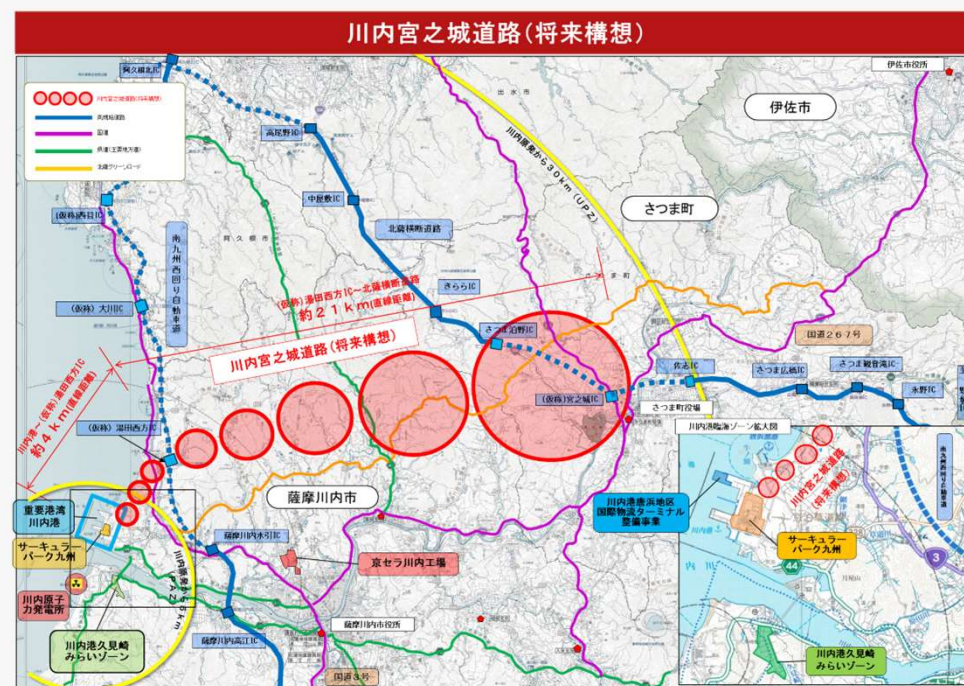
川内宮之城道路決起大会

主催：川内宮之城道路建設促進期成会

- 開催日：令和5年8月26日（土）
- 場 所：SSプラザせんだい
- 参加者：約700名
(令和6年度開催予定)
- 開催予定日：令和6年8月
- 場 所：SSプラザせんだい



令和5年8月26日 決起大会



6 国・県事業の動き

(6) 川内港背後地将来ビジョン

これまでの動き

- 令和3年 3月 川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業が国交省直轄により新規事業化
 - 令和4年 7月 川内火力発電所跡地におけるサーキュラーパーク九州の実現に向けた連携協定を締結
(本市、九州電力株式会社、株式会社ナカダイホールディングス、学校法人早稲田大学、株式会社鹿児島銀行)
 - 令和4年 8月 鹿児島県により川内港カーボンニュートラルポート協議会を設立
 - 令和4年 12月 川内宮之城道路建設促進期成会を設立
 - 令和5年 1月 阿久根川内道路の網津トンネルが貫通
 - 令和5年 1月 川内港久見崎みらいゾーンの分譲予約の受付を開始
 - 令和5年 7月 本市とサーキュラーパーク九州株式会社が立地協定を締結
 - 令和5年 8月 川内宮之城道路決起大会を開催
 - 令和6年 2月 サーキュラーエコノミー実証事業の推進に向けた連携協定を締結。
(本市、サーキュラーパーク九州株式会社、九州電力株式会社、鹿児島大学)

川内港背後地将来ビジョン

- 川内港背後地の利活用及び川内宮之城道路との接続等に係る将来ビジョン
- 令和5年度に川内港背後地将来ビジョン調査検討事業を実施し、川内港背後地将来ビジョンを検討
- 令和6年度はサーキュラーパーク北側道路整備に着手。測量、設計を実施予定。



ご清聴ありがとうございました

